

1. 実施機関

国立情報学研究所

2. 企画名

情報学のトップ才能からエリートへ才能の発掘、接続、達人の養成

3. 総合評価コメント

国立情報学研究所の強みを生かした全国規模の情報学エリート育成プログラムとして、トップエリートを育てるために最適な場を提供しようとする意欲的な取組である。幅広く全国から卓越した資質・能力を有する生徒を選抜できている点もよい。また、実施機関を中心としたネットワークが構築されており、自立的な継続、展開が期待される。特に、メンターとして全国精鋭の若手研究者を充てている点が評価できる。さらに、コロナ禍において、多様で高度な内容のオンライン講座の提供は、このプログラムならではの取組である。

一方で、第二段階を開始して間もないこともあり、受講生による具体的な成果がまだ見えてこない。アルゴリズムやプログラミング能力に長けた受講生の才能を、より一層レベルの高い研究開発活動や論文発表等の成果創出に導くために、実施機関によるもう一步踏み込んだ受講生への手厚い指導や支援が望まれる。また、受講生や若手メンターとの関係継続、共同機関との更なる連携強化等により、本事業を通じたエコシステムの構築、実施体制の継続維持に繋げていくことを期待する。